

らい 来ぶらり

図書館へ気軽にぶらりと来館していただきたいという思いで命名しました。

図書館を英語で「Library(ライブラリー)」といいます。

No. 183 12月号

2020年12月1日 発行

たつの市立図書館

龍野図書館 TEL (0791) 62-0469

新宮図書館 TEL (0791) 75-3332

揖保川図書館 TEL (0791) 72-7666

御津図書館 TEL (079) 322-1007

<http://www.city.tatsuno.lg.jp/library/index.html>

播磨科学公園都市圏域
定住自立圏電子図書館

電子図書館へは、
右のQRコードから
(<https://www.d-library.jp/haritei/>)



読書と私 No.173

「龍野図書館との70年」

龍野町 横山 多佳子

今のお城に龍野中学校があり、学校からの帰り、坂道を下った処に古色蒼然とした図書館、そこで「谷崎源氏」や「井上靖の歴史もの」を借りていた。

龍野高校では、休学していた次兄のため、下のグラウンドにある木造の古い校舎を利用した図書館で本を借りたが、私は校内の図書室で仏革命関連の本を読みふけていた。その後、明石と龍野を往復途中、足休めと気分転換に「芸術新潮」を楽しみ、その後、雑誌では「サライ」の月遅れを、エッセイを読むために借りている。母の看病や自分の体調が治った3年程前から、週に2、3回新聞を読み、また、新刊の本棚から興の向くまま、歴史、文学、音楽、絵画、建築、調理、植物と手当たり次第に借り、“耳学問”だったものにアーと気付き、また予期せぬ発見があったりで、淀川長治ではないが、「イヤー、本は面白いですネ」と言いたい。

館内で久しぶりに旧友と会い話す場所があればと思ったが、今では大書店や図書館でカフェを併設している処は多い。映画や音楽会の後で、余韻にひたりたいと思うのと一緒にだろう。

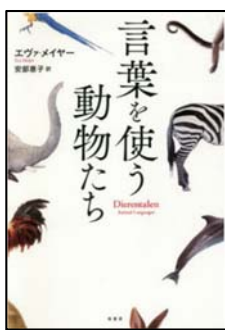
借りた本を読むとき、以前この本を、どんな方が読まれたのか、その方とお話ができればいいのにと思ったりする。こういう処から知人の輪が広がるのも一興では。

もう一つ云っておきたいのは、今は何でもスマホに頼るが、アナログ世代の私は新聞や辞書の効用を強調しておきたい。余分と思えることが目につくのがよい。

※『読書と私』は図書館の利用者に執筆していただいています。

『言葉を使う動物たち』

エヴァ・メイヤー 著 安部 恵子 訳 柏書房 259ページ 2020年5月刊



「動物は言葉を持たず、これ理解できない」。この考え方は最早、前時代的である。本書では動物たちがどのように言葉を習得し、同種間または人間とのコミュニケーションを確立させていくのかを動物学、哲学など様々な見地から

考察する。

ゴリラのココは1000以上のゴリラ手話を操り、2000以上の人間の言葉を理解した。彼女はとりわけ、ジョークを言うのが好きだった。またオスのゴリラのマイケルは、600程のゴリラ手話を習得していた。彼は手話を使い、自らの記憶や感情を表現し、時には嘘をつくこともした。彼が手話で伝えた最初の記憶は、母親がカメルーンで密猟者に殺されたことだ。彼やココが手話を習得したおかげで、人間はゴリラがどのように世界を経験するのかがわかるようになった。

また、ゾウのバティルとコシクは驚くべきことに人間の言葉を実際に話した。バティルは1977年に初めて言葉を話し、語彙は20を超えた。「バティルはじょうず」という文法のある言葉や、汚い罵り言葉も知っていたという。コシクは、韓国の動物園で飼育されており、「こんにちは」、「お座り」などの言葉を覚えていた。韓国人は録音を聞けば、彼が何を話しているかを正確に理解できる。科学者は、彼が人間と親密な絆を結ぶために、人々が話す言葉を真似し始めたのだと考えている。

著者は、我々が動物たちと真の友情を築くためには、言語を共有すること、そして何より人間だけが特別であるという序列意識を変えていかなければならないと述べている。動物との関係を見つめなおし、新たな繋がりを構築するための格好の著である。

(新宮図書館 山崎)

トピックス

※持ち物、会場等は各館にお問い合わせください

※申込、問い合わせは各図書館まで

新宮図書館



おはなしのじかん のあとは、
クリスマス工作教室

おはなしを聞いた後で、折り紙ツリーを作ります。

【日程】12月12日(土) 10時15分～11時45分

【対象】5歳から(未就学児は保護者同伴)

【定員】10名【申込み】新宮図書館カウンターまたは電話

御津図書館

まつぼっくりのツリーをつくろう！

まつぼっくりを飾りつけて自分だけのクリスマスツリーを作ります。

【日程】12月5日(土)～13日(日)

【定員】先着30名

【受付】御津図書館カウンター



揖保川図書館

おはなしのじかん のあとは、クリスマス工作教室

おはなしを聞いた後で、折り紙を使った工作をします。

【日程・対象】12月12日(土)・19日(土) ① 10時15分～10時50分 3・4歳(保護者同伴)

② 11時～11時50分 5歳から

【定員】各回10名【申込み】揖保川図書館カウンターまたは電話



全館



今年もやります！
『図書館福袋』

何が入っているのかは、借りてからの楽しみ！

【期間】12月15日(火)～27日(日)

(新宮図書館のみ、12月16日(水)～28日(月))

年末・年始(下記期間中)の返却ポストの
使用はご遠慮ください。

【龍野・揖保川・御津図書館】12月28日(月)～1月4日(月)

【新宮図書館】12月29日(火)～1月3日(日)

『あくたれラルフのクリスマス』

ジャック・ガントス さく ニコール・ルーベル え こみや ゆう やく PHP研究所



あくたれねこのラルフは、セイラのねこです。いたずら好きで編み物や、ピアノの練習の邪魔をします。

「ラルフ、ときどきあなたをかわいとおもえなくなるわ」と、セイラに言われますが、ラルフは「あっかんべー」をして眠ってしまいました。

イブの朝、セイラは、パーシーというかわいねこを抱いていました。ラルフは、セイラをとられたと思い、パーシーをおもちゃのレールにしばりつけたり、ツリーのてっぺんに取り残したり、あくたれぶりを発揮します。

夜、セイラがお話を読んでもくれることになり、ひざに飛び乗ろうとしますが、そこには、パーシーが座っていました。プレゼ

ントはパーシーへのものばかりでした…。

ラルフは「セイラはぼくより、こいつのほうが好きなんだ…」としょんぼりしてしまいます。けれども、朝には、パーシーは迎えが来て帰って行き、ラルフには、セイラからクリスマスプレゼントが用意されていました。ラルフはとても嬉しくなって「いつだって、ぼくのものだからね!」と言ってセイラのひざに喜んで飛び乗りました。

色彩豊かに描き込まれた絵は賑やかで楽しく、ふてぶてしくも、愛嬌のある表情はなぜか憎めないラルフをよく表現しています。嫉妬心からあくたれぶりを発揮してしまうラルフですが、セイラの愛情に触れ、とても幸せな気持ちになるという結末に安心できます。読んであげれば、4歳くらいから。

(龍野図書館 井平)

『ガリヴァー旅行記』

ジョナサン・スウィフト 作 中野 好夫 訳 岩波書店



イギリス人の船医ガリヴァーが乗った船は暴風雨に遭い、難破してしまいます。ガリヴァーが目を覚ますと、身長15cmほどの小人たちに縄で拘束されて身動きが取れませんでした。なんと、

ガリヴァーが漂着した島は、小人が暮らす小人国リリパットだったのです。当初、ガリヴァーは小人たちから「人間山」と恐れられていましたが、次第に交流を深めて歓待を受けるようになりました。

そんなある日、リリパットと海峡を隔てた隣の小人国ブレフスキュとの戦争が起こります。戦争の理由は、卵の割り方の違いという馬鹿げたものでした。ガリヴァーは王様に乞われて敵艦隊を拿捕し、戦争を終わらせます。ところが、その手柄に嫉妬した海軍大将らの陰謀で死刑に追い込まれ、愛想が尽きたガリ

ヴァーはブレフスキュへ亡命します。そして、浜辺に流れ着いたボートを発見し、海に出るとイギリス船に救助されて帰国を果たします。

2か月後、ガリヴァーは冒険心から再び出航しますが、給水で上陸した島に1人取り残されてしまいます。なんと、そこは身長が人間の12倍もある巨人が暮らす大人国ブロブディンナグだったのです。巨人の農夫に捕まったガリヴァーは見世物として各地を連れ回され、さまざまな屈辱を味わいます。やがて評判を聞いた王妃に買い取られ、宮廷で人形のように溺愛されます。ところが、ある時、ガリヴァーの入った小箱が巨鳥にさらわれ海に落とされてしまいます。そして、漂流の末に無事、生還します。

豊かな想像力で奇想天外な世界をユーモラスに描きつつ、当時の西洋社会や人間存在への風刺も込められています。中学生くらいから。
(揖保川図書館 楠田)



12月の行事予定

※詳細は各館へお問い合わせください。

★ えほんのじかん・・・絵本の読み聞かせ、わらべ歌など

龍野図書館 【対象】1～3歳、保護者

19日(土)
11時～11時20分
『いないいないばあ』他

揖保川図書館

【対象】3～4歳、保護者
12日(土)・19日(土) 10時30分～10時45分
『しんせつなともだち』他

新宮図書館 【対象】2～4歳、保護者

5日(土)・13日(日)・21日(月)
11時～11時20分
『クリスマスのふしぎなほこ』他

御津図書館

【対象】1～4歳、保護者
13日(日)・20日(日) 11時～11時20分
『さんかくサンタ』他
【対象】5歳～
13日(日)・20日(日) 11時30分～11時50分
『かさじぞう』他

★ おはなしのじかん【対象：5歳以上】・・・昔話などの語り、絵本の読み聞かせなど

新宮図書館

5日(土)・12日(土)・19日(土)・26日(土)
10時15分～10時45分 ※12日は工作教室があります。
『世界でいちばんきれいな声』他 詳細はp2を参照ください。

揖保川図書館

12日(土)・19日(土)
11時～11時30分
『ちいさなろば』他

★ 読書会【対象：一般】・・・本を読んで感想を話し合う

龍野図書館

11日(金)
10時～11時30分
『むらさきのスカートの女』
今村 夏子 著

揖保川図書館

4日(金)
10時～12時
『ゆずりは』
新谷 亜貴子 著

御津図書館

18日(金)
13時30分～15時30分
『昭和の犬』
姫野 カオルコ 著

★ 子どもの本を読む会【対象：一般】

龍野図書館

10日(木) 10時～11時30分
『Tバック戦争』 E. L. カニグズバーグ 著



館内特集・展示 (一部紹介)

龍野図書館

詩歌入門

また一年の終わりが近づいてきました。この一年にあったことを思い浮かべながら、ゆったりと詩歌の世界に浸ってみるのはいかがでしょう。様々な詩歌の本や、入門書を特集します。

【期間】12月27日まで

新宮図書館

あなたのお悩み解決

今日の晩御飯から、体の不調、相続のこと、人間関係など、悩みは千差万別。それぞれのお悩み解決につながる本を用意しています。あなたの参考になる本を探してください。

【期間】12月28日まで

揖保川図書館

恋愛小説

とうとう寒い冬がやってきました。人恋しくなるこの季節に、心温まるさまざまなラブストーリーを読んでみませんか？

【期間】12月27日まで

御津図書館

こんな人知っていますか？

真田幸村、津田梅子、樋口一葉…歴史の人物の生きざまを描いた本を集めました。名前しか知らなかったような偉人のことも意外と身近に感じられるかもしれません。

【期間】12月27日まで